

PCR検査室を運用開始

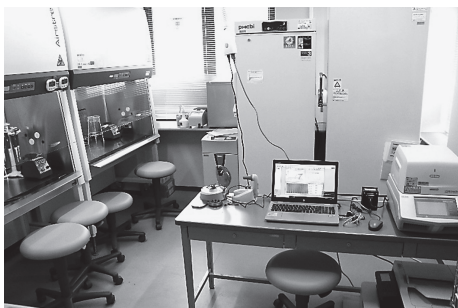
府内の実習生に無料検査

京都薬大

京都薬科大学は
15日、校舎内に開
設した新型コロナウイルス

ウィルスのPCR検査室の
本格運用を開始した。京都
府内で実務実習を受ける同
大学の学生を対象に検査を
実施する。該当する学生の
検査費用は無料。

1月に京都市から衛生検
査所として認可を受け、校
舎の4階にPCR検査室を
開設した。担当職員などが
事前シミュレーションを重
ね、本格稼働に至った。



校舎4階に開設したPCR検査室

実務実習を受け入れる病
院や薬局からPCR検査に
よる非感染の証明を求めら
れるケースが多く、体制を
整備した。府内

で実務実習を受
ける学生のうち
PCR検査が必
要な学生を主な
対象とし、の
べ約50人に検査
を実施する計画
だ。

採取した唾液
からリアルタイ
ムPCR法で感
染の有無を調べ

る。処理検体数は最大で1
日40検体。
現在のところ対象外の学

内関係者や学外者の検査は
行わないが、今後、行政か
ら要請があった場合には対
象者を広げる体制を整えて
いる。